

被爆80周年原水爆禁止世界大会・長崎大会

戦争と原爆の遺構めぐり（フィールドワーク）

日 時 : 8月8日（金）9時30分～11時30分

場 所 : 爆心地公園 集合・出発

案内者 : 長崎県被爆二世の会

コース :

- ① 爆心地公園 → 中国人原爆犠牲者追悼碑 → 浦上刑務支所跡
→ 山里小学校 → 白山墓地 → 如己堂
- ② 爆心地公園 → 浦上天主堂 → 医大門柱 → 長崎原爆朝鮮
人犠牲者追悼碑
- ③ 爆心地公園 → 長崎原爆朝鮮人犠牲者追悼碑 → 被爆大楠
→ 被爆鳥居 → 坂本国際墓地
- ④ 爆心地公園 → 防空壕 → 三菱兵器住吉トンネル工場跡
- ⑤ 爆心地公園 → 防空壕 → 城山小学校

第5分科会：ヒバクシャ②ー被爆者から2世3世へ

被爆の実相について、被爆者の体験から学びます。原爆投下というあやまちを二度と繰り返さないためのアプローチについて多面的に考えます。また、被爆者の高齢化が進む中、被爆2世3世がその実相を語り継ぎ、核廃絶運動を前進させていく必要があります。「被爆の遺伝的影響」について、被爆2世3世のみなさんが訴えている健康被害や不安などについて理解を深め、今後の運動の方向性について考えます。

日 時 : 8月8日（金）14時～16時30分

場 所 : 長崎県勤労福祉会館2F講堂（長崎市桜町9-6）

講 師 : 川副忠子（被爆者）、在間秀和（弁護士）

報告者 : 崎山昇（全国被爆二世団体連絡協議会）

連絡先：長崎県被爆二世の会 事務局長 崎山昇

090-2519-2066